

## 5) 中央地域

## 【概況】

本市の中央に位置し、(都)寺尾上土棚線沿線は賑わいの中心になっています。蓼川に沿って斜面緑地など豊かな自然が残っています。北東には、綾瀬工業団地と与蔵山下工業団地が立地します。西の深谷中央地区は、区画整理事業による住宅建設が進行し、区域内を流れる比留川沿いの斜面緑地を活かした開発を行っています。東の大和市との境にはスポーツ公園が、南東は、ゴルフ場が整備され、開放的な空間が広がっています。

## 【課題】

- ・建物や植栽など全体としての調和に欠けています。
- ・北東には綾瀬工業団地、与蔵山下工業団地が立地し、都市的な景観が形成されつつありますが、植栽など沿道景観が整備されていません。
- ・長峰の森、取内の森といった緑地保全事業の一団の緑地としての区域があり、特に比留川、蓼川に沿ってまとまった農地や斜面緑地が多く分布し、良好な里山が豊かな田園景観を形成していますが、河川沿いには、良好な景観を阻害する土地利用が見受けられます。
- ・深谷中央地区は、従前の地形や植栽を活かした、新しいまち並み景観が形成されていますが、住宅の外壁の色は統一感にやや欠ける傾向にあります。
- ・南は新産業拠点となる深谷落合地区が計画されており、周辺の自然田園景観との調和が求められます。
- ・コンクリート塀が長く続いている場所があり、周囲に圧迫感をもたらす景観になっています。

## 【景観形成の基本的な考え方】

- ・河川沿いとそれに沿って残る斜面緑地、農地を保全し、潤いのある都市景観の創出を促進します。
- ・本市の核として、商業、市民サービスを充実させ、活気溢れるまち並み形成を目指しながら、豊富な自然田園資源と調和する景観形成を目指します。
- ・綾瀬スポーツ公園は厚木飛行場と隣接することから、遠くへの視界が広がっています。丹沢大山といった遠景眺望から近景・中景の眺望まで楽しむことができる視点場としての景観整備に努めます。
- ・大規模建築物、工作物に関する景観形成基準により、周辺の景観との一層の調和を図ることを目指します。
- ・(都)寺尾上土棚線沿道に彩りを添え、質の高いタウンセンター地区を目指した景観形成を行います。



## 6) 綾南地域

## 【概況】

長後駅に近接し、交通アクセスは比較的良好であることから中高層住宅が立地しています。比留川の河岸に面して住宅が建ち並んでいます。蓼川、比留川周辺緑地、キツツキの森といった自然の緑が豊かであると同時に、生産緑地が多く、自然と農地、住宅が調和した田園景観が広がっています。

## 【課題】

- ・地域内の高低差が大きく、比留川に沿って崖が立ち上がって良好な景観を阻害している場所が見受けられます。
- ・比留川は河川敷まで住宅用地になっており、さらに高低差によって接道が取れない敷地では河川の橋梁を接道として駐車場として活用されており、良好な河川景観を阻害しています。
- ・比留川、蓼川周辺緑地、キツツキの森、綾南公園など多くの生き物が棲息する自然田園の景が豊富で、稲著社、第六天神社、熊野社、蓮光寺など歴史文化資源にも恵まれた地域ですが、それらを快適に散策するための道路が未整備です。
- ・一部、住宅と工場の混在が見られます。

## 【景観形成の基本的な考え方】

- ・比留川、蓼川やそれらを取巻く自然田園資源を保全する景観形成を促進します。
- ・住宅と工場の混在している地区は境界景観の造作に留意し、ともに共存できる景観創出を促進します。
- ・点在する豊富な歴史文化資源を緑地や河川で繋げることにより、特色ある地域景観の創出を促進します。
- ・今後中高層住宅の建築物や工作物が周囲の景観を損ねたり、圧迫感をやわらげる工夫が求められます。
- ・河川沿いや農地など自然田園景観を損ねる土地利用は、他の法令とも連携して、抑制し、良好な景観の連なりを誘導します。

